

欧州投資銀行 の概略

2024



欧州投資銀行

欧州投資銀行の概略

© E欧州投資銀行、2024年

98-100, boulevard Konrad Adenauer

L-2950 Luxembourg

+352 4379-1

info@eib.org

www.eib.org

twitter.com/eib

facebook.com/europeaninvestmentbank

youtube.com/eibtheeubank

無断複写・転載を禁じます。

権利およびライセンスに関するすべての質問は、publications@eib.org までお寄せください。

欧州投資銀行の活動の詳細は、当行ウェブサイト www.eib.org をご参照ください。

また、info@eib.org にご連絡いただくこともできます。当行のニュースレターは、

www.eib.org/sign-up で入手できます。

© 写真提供者: Shutterstock, Artem Hetman/UNDP Ukraine, CTP, RocSys, Darcy Levison/WHO, VARJO.

発行者: 欧州投資銀行

FSC® 認証用紙を使用

欧州投資銀行の概略

欧州投資銀行 (EIB) は欧州連合 (EU) の銀行です。当行は、世界最大級の国際金融機関であり、気候変動対策に対する最大の資金提供者の一つです。

1958年の設立以来、EIBは欧州や世界各国のプロジェクトに1兆ユーロ以上を投資してきました。気候変動対策は当行の活動の大きな割合を占めていますが、当行は環境、開発、イノベーションとスキル、中小企業、インフラ、結束にも重点を置いています。

EIBグループの一部である欧州投資基金 (EIF) は、中小企業支援に特化し、新規事業、成長、イノベーション、研究開発、雇用、地域開発のための資金を提供しています。

また、EIBは、他のEU機関と協力して、欧州統合とEUの発展を促進し、EUの政策を支えています。欧州全体にわたって、EIBの投資はEU加盟国をより緊密に結び付けています。

EIBの活動は欧州にとどまらず、160か国以上に及んでいます。開発金融の効果を高めるために2022年に設立されたEIBグローバルを通じ、当行はグローバルな課題への取り組みを支援し、世界中で成長と機会を促しています。

2023年の当行の活動結果

3,200億
ユーロ

EIBグループが
支援する投資

878億5,00万
ユーロ

EIBグループの融資

490億
ユーロ

グリーンファイナンス

498億
ユーロ

債券での資金調達

200億
ユーロ

中小企業

268億
ユーロ

持続可能なエネルギー
と天然資源

197億6,000万
ユーロ

イノベーション、
デジタル技術・知識

540万人

中小企業の雇用数

490万人

より安全な水を
飲める人数



2023年のEIBの融資額は、EIBグローバルの84億4,000万ユーロを含め、751億4,000万ユーロでした。

1,380万
世帯

電気が繋がった世帯

1,730万人

インフラ整備の
恩恵を受ける人数

1,160万人

5Gの利用者数

2億5,400万人

公共交通機関を
利用可能となった人数

150万人

洪水から守られた
人数

21,700
メガワット

再生可能エネルギー
発電能力

42,988
キロメートル

設置または改良された
送電線

1,300万個

設置されたスマート
エネルギーメーター数

1億3,060万人

予防接種などのより
良い医療サービスを受
けている人数



障害者のためのスポーツとリハビリテーションの複合施設コロスは、EIBの支援を受けて大規模な再建を果たし、2023年5月にウクライナのReshetlyivkaにオープンしました。



ウクライナ支援

ロシアのウクライナへの本格的な侵攻は、悲惨な苦しみ、インフラや町・コミュニティの大規模な破壊、経済への大きな混乱をもたらし続けています。EIBはウクライナ政府・国民とともにあります。そして独立国家としてのウクライナを支持します。

EUと国際社会によるこの危機への協調対応の一環として、当行は、ウクライナ政府の緊急の資金ニーズを満たし、ウクライナの人々が食料や医療物資、燃料を利用し続けられるようにするため、同国向けEIB連帯パッケージを通じて資金支援を行いました。

EIBが2023年に提供した支援はEUウクライナ基金向けが中心でした。同基金は、民間セクター向けベンチャーキャピタル投資を含め、あらゆるセクターに支援を提供しています。

EU加盟国は、医療や交通、教育、サイバーセキュリティ、重要な社会インフラなどのセクターや民間セクターのために、このEIB基金に4億ユーロ以上の拠出を約束しました。

ウクライナに対するEIBのその他の支援としては、以下のものがあります。

- EUの保証を得て、自治体やエネルギーインフラの修復などで迅速な復旧に利用できるように1億ユーロの資金を提供
- ウクライナによる復興プロジェクトの準備を支援するため、助言と技術援助にEIBの自己資金から1億ユーロを提供

物流会社のCTPは、その施設の屋根を大規模な太陽光発電所に変え、テナントのコストと排出量を削減しています。EIBは2023年に2億ユーロの融資を行いCTPを支援しました。





気候変動とエネルギー問題

気候変動は、現世代にとって最大の地球規模の課題です。気候変動目標を達成できるかどうかで子どもたちのウェルビーイング（健康や幸福）が決まります。気候変動とエネルギー問題に関するEIBの目標は、欧州やその他の地域における新たな基準となっています。当行は化石燃料プロジェクトを支援しません。また、投資の50%以上を気候変動対策と持続可能性に振り向けています。

EIBの投資はグリーンへの移行を支援しています。EUの気候銀行として、気候変動に関する国際条約であるパリ協定へのコミットメントや国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた支援を行っています。当行は、2030年までに気候と環境のために1兆ユーロの投資を約束しており、その目標の達成に向けて順調に進んでいます。

EIBの活動は、グリーン成長と経済の脱炭素化をけん引します。当行は、CO2排出量の削減と欧州のエネルギー安全保障の強化を促進する、エネルギー効率性および再生可能エネルギーのプロジェクトを支援しています。

EIBによる投資は、脆弱なコミュニティに対する気候変動の影響にも取り組み、生物多様性を保全し、持続可能な農業を促進しています。当行は、天然資源の保護と次世代のための安全な環境づくりに取り組んでいます。

EIBが支援するプロジェクトはすべて、イノベーション、小企業支援、インフラ整備といった目的の如何を問わず、当行の気候変動目標に沿ったものでなければなりません。当行は、子どもたちの未来がより豊かになるように革新していくのと同時に、子どもたちが暮らすことになる環境を守るプロジェクトを支援しています。



ROCSYS

ROCSYS

オランダの企業Rocsysは、2023年にEIBから1,800万ユーロの融資を受け、充電ケーブルを車両に接続するためにタッチセンサーを使って人間の動作を模倣するロボット・アーム装置を開発しています。



イノベーション

イノベーションは人類の進歩の原動力です。イノベーションはウェルビーイングを向上させ、繁栄を促進し、将来の世代に利益をもたらします。イノベーションは経済成長と雇用に不可欠です。

EIBグループは、投資障壁を取り除き、欧州連合が次のイノベーションの波をリードできるように取り組んでいます。イノベーションは欧州の競争力を保ち、付加価値の高い雇用を生み出します。このため、EIBはイノベーションの数多くの段階を支援し、生活水準を向上させるアイデアを後押ししています。

また、当行は大規模な研究開発や専門性の高い小企業を支援しています。通信、航空、医薬品、デジタル化などの分野における当行の投資は、対象プロジェクトに民間部門からの追加投資を呼び込むお墨付きを与えます。

EIBの融資によって、大学は研究施設を建設・拡張し、スタートアップ企業はスタッフを増員し設備を改善しています。また、最先端のアイデアが成功したビジネスに変貌を遂げています。



EIBは2023年、ウクライナのポルタヴァ州にあるV.I.Vernadskyi学校の修復を100万ユーロの融資で支援しました。

インクルージョン

EIBは、小企業や若者に力を与えるとともに、女性起業家が融資や指導を受けられるように支援しています。当行は、低所得者や自営業者、零細企業がそのプロジェクトを確実に成功させるために資金調達を行い、ビジネス上の助言を受けられるようにします。

EIBは、住民が銀行を利用できないことが多い地域において、現地のマイクロファイナンス団体への支援を拡大しています。人々が融資を得られれば、企業はより多くの労働者を雇用し、女性は自立し、避難民は減り、家計は貧困から抜け出すことができます。

私たちは誰一人取り残さないよう支援します。当行は、低所得者層に安全でエネルギー効率の良い住宅を提供します。当行の投資は、農村や女性・子どもたちのために世界中で機会を創出します。



EIBは2023年9月、アレキサンドリアの22キロメートル近くに及ぶ通勤電車路線を修復し、新車両の追加、駅の改修、ディーゼルエンジンの電気駆動システムへの転換を実施するための7億5,000万ユーロの融資を承認しました。



持続可能な未来への コミットメントと専門能力

EIBは、EU市民に対して責任を負っています。当行は、気候と環境の持続可能性、イノベーションとスキル、インフラ、中小企業、結束と発展など、欧州連合の優先事項と目的を推進するプロジェクトを支援しています。

当行のスタッフは、世界各国の現地の専門家、団体、政府とともに日々業務を行うエコノミスト、エンジニア、金融アナリスト、気候変動専門家などで構成されています。

EIBは財務的に自律しており、国際資本市場で債券を発行して資金を調達しています。高い信用格付けのおかげで、当行は好条件で資金調達を行うことができ、その利益を顧客に還元しています。

ただし、プロジェクト費用の半分以上を超える融資は通常行いません。EIBの関与をきっかけとして、民間部門を惹きつけ投資を増やすことを目指しています。

EIBの資本市場専門家は、グリーンボンドとサステナビリティボンドの市場を創り出し、発展させました。当行は、国際機関としては最大のグリーンボンド発行体であり、それにより再生可能エネルギー、エネルギー効率、清潔な水、公衆衛生を支援しています。



EIBは2023年、アフリカで毎年3億7,000万人近くの子どもたちがポリオワクチンを接種できるようにするため、欧州委員会とビル&メリンダ・ゲイツ財団と提携しました。



EIBグローバル

すべての経済が互いに結び付いているため、今日の大きな課題と機会はグローバルなものです。一つの地域の繁栄は、あらゆる地域の繁栄を促進します。

EIBの開発部門であるEIBグローバルは、欧州連合以外での活動にEIBのあらゆる資源を注いでいます。EIBグローバルは、EU加盟国およびEUの政府・金融機関から構成されるチーム・ヨーロッパとの強力でテーマを絞ったパートナーシップを促進することを目的としています。

チーム・ヨーロッパの一員として、当行はグローバル・ゲートウェイを支援しています。グローバル・ゲートウェイは、人と地球に優しい持続可能な質の高いプロジェクトに世界中で投資する欧州の戦略です。

EIBグローバルは、グローバル・ゲートウェイが2027年までに目指している3,000億ユーロの投資の少なくとも3分の1の実施に向けて順調に進んでいます。この投資は、デジタル化に焦点を当てたプロジェクトの支援を通じて、気候変動やクリーンエネルギー、医療、教育、交通の課題の解決に貢献します。

EIBグローバルは、EIBと現地の人々、企業、機関との距離を縮め、セクターに関するEIBの知識を分かち合い、独立した助言を提供します。こうした助言サービスは、当行の金融商品に付随して提供されることもあり、ファイナンスとは独立して提供されることもあります。

EIBグローバルは、パートナーや受益者、開発金融機関、市民社会との効率的な協力を通じて活動しています。結論として、当行の資金提供が与えるインパクトは大きくなっています。



EIBグループは、欧州投資銀行（EIB）と欧州投資基金（EIF）で構成されています。

EIBは欧州連合の銀行です。国際機関として世界最大級の借り手であり貸し手です。ルクセンブルクに本部を置き、欧州およびその他の地域に、現地事務所および地域事務所のネットワークを有しています。

EIFは、欧州や数多くの非EU諸国で金融へのアクセスの改善という面で小企業を支援しています。EIFは、イノベーションと雇用を促進するために、ベンチャー・キャピタルやグロス・キャピタル、保証、マイクロファイナンスの手法を設計・開発しています。

EIBグローバルは、EIBの国際開発部門です。EIBグローバルは、世界中で開発、気候変動対策、イノベーション、持続可能性に資金を提供することにコミットしています。